

【兵庫県】

兵庫県	H19年8月	夏季献血推進強調月間	県下全域	県民、団体(事業所等)	広報媒体の活用等により献血思想の普及啓発を図るとともに、地域献血会や地域献血の積極的な開催を呼びかける。	血液センター共催 87団体(事業所等)に文書で献血協力を依頼
	H19年11月5日	兵庫県献血功労感謝のつどい	県公館	県民、受賞者等	永年にわたり献血運動等に功績のあった団体等を顕彰し、関係者の意識の高揚を図るとともに、血液事業についての県民の理解を深めるため、輸血医療に関する体験発表等を行う。	血液センター共催 約280名参加
	H19年12月～ 20年1月	年末年始献血推進強調期間	県下全域	県民、団体(事業所等)	広報媒体の活用等により献血思想の普及啓発を図るとともに、地域献血会や地域献血の積極的な開催を呼びかける。	血液センター共催 133団体(事業所等)に文書で献血協力を依頼
兵庫県赤十字 血液センター	H19年11月	18歳の献血キャンペーン	県立高校154校	県立高校3年生約3万人	若年層献血推進のため、県、教育委員会の協力を得て、県立高校全3年生にキャンペーンチラシ(内容…アンパンマンのエキス、ルーム地図、献血基準など)を配付し、献血ルームや献血バスでの参加を呼びかけた。	18歳の献血者数は平成18年度11月～2月809人、19年度は933人。
	H19年4月～	プラス1献血クラブ+HYOGO-	献血ルーム・移動会場	メール会員	献血ルームや献血バス、DMなどで会員を募集。19年6月～20年2月で危機的在庫時など3回メール送付。 ※国庫補助事業	会員数20年2月末現在で2380人(昨年同月比+1000人)。 献血応諾数は300人。
	H19年11月～20年3月	栄養相談の実施	ミント神戸献血ルーム・姫路管内移動会場	献血参加者など	兵庫県栄養士会とタイアップし、毎週月曜日ミントルームで実施。また、3月姫路献血バスで3回実施。 ※国庫補助事業	20年3月末現在で実施、51人参加。
	H19年5月～20年3月	ネイルケア・ハンドマッサージ	ミント神戸献血ルーム	献血参加者(女性限定)	ヒューマンアカデミー神戸校学生による。水・木曜日。 ※国庫補助事業	20年2月末現在で、73回実施、736人参加。
	H19年9月～20年3月	スポーツマッサージ	ミント神戸献血ルーム	献血者	ヒューマンアカデミー神戸校学生による。金曜日。 ※国庫補助事業	20年2月末現在で、24回実施、359人参加。
	H19年8月18日、19日	『24時間テレビ』献血キャンペーン	アマドゥ(尼崎ショッピングセンター)	24時間テレビ来場者、買い物客	24時間テレビ放送日に合わせ高校生ボランティアとキャンペーンした。	2日間で受付153人-採血115人(400率85%)
	平成19年4月～7月	『オリックス』献血キャンペーン	スカイマークスタジアム	野球観戦者	オリックス球団とタイアップし、球場内でもオーロラビジョンなどで献血呼びかけいただいた。若年層中心。	3日間で受付283人-採血198人(400率85%)
H19年8月2日、8月3日	血液センター親子見学会	血液センター	小学生の児童及び父兄	若年層(主として小学生)への献血思想普及活動。 ※国庫補助事業	2日間で児童・父兄の86人が参加。	

【奈良県】

奈良県	H19. 4. 1～H19.6.15 (募集) H19. 7.31 (表彰式)	献血運動啓発ポスター募集	・県内へ広報し、募集 ・県庁にて献血功績者と併せて表彰	県内在住・在学・在勤の方 (年齢制限なし)	広く県民に献血についての理解を深め、献血運動推進のPRに役立てるために実施。	応募 135 作品 うち、特選1点・入選4点について表彰
	H19. 7. 1～H19.8.31	愛の血液助け合い運動 (街頭献血キャンペーン)	県内市町村	県民	各市町村の街頭において献血啓発運動を実施し、献血思想の普及啓発並びに血液が不足する夏期において安全な血液製剤を安定的に供給するため、献血者の確保を図る。	血液センター共催 県内市町村 28 ヶ所で実施 (献血者数：1,521人)
	H19. 7.31	献血功績者表彰式	県庁	献血に功績のあった者を表彰	献血に対する県民の理解を深め、献血運動を推進するため、献血に功績のあった者を表彰する。	①厚生労働大臣表彰の伝達：4団体 ②献血推進協議会会長(知事)表彰：12団体 ③「献血運動啓発ポスター」入賞者表彰：5名
	①H19. 8. 2～H19. 8. 8 ②H19. 8.20～H19. 9. 2	献血運動啓発ポスター入賞作品の展示	県内大型スーパー2店舗内 ①ダイヤモンドシティ・アルル ②奈良ファミリー	「献血運動啓発ポスター」入賞作品(19点)	幅広い年齢層の優秀作品を展示することにより、広く県民各層に献血運動をPRし献血に対する理解と協力を求めることとする。	「献血運動啓発ポスター」特選1点・入選4点・佳作14点を展示
	H20. 1. 1～H20.2.29	はたちの献血キャンペーン (街頭献血キャンペーン)	県内市町村	県民	各市町村の街頭において献血啓発運動を実施し、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く県民各層に献血に関する理解と協力を求め、献血者が減少しがちな冬期における安全な血液製剤の安定的供給のため、献血者の確保を図る。	血液センター共催 県内市町村 19 ヶ所で実施 (献血者数：950人)

【和歌山県】

和歌山県	平成19年7月1日～31日	愛の血液助け合い運動キャンペーン	県内各地	県民	人の多く集まる場所において街頭啓発を実施することにより、献血に対する理解を深めてもらうことを目的とする。	血液センター共催
	平成19年7月24日	献血運動功労者に対する表彰及び感謝状の贈呈	県庁知事室	献血運動功労者	献血運動功労者に対する厚生労働大臣表彰状、感謝状及び県知事感謝状を贈呈し顕彰することにより、献血運動の継続的な発展を目的とする。	・大臣表彰2団体 ・大臣感謝状5団体 ・知事感謝状7団体
	平成19年7月22日	海の日イベントにおける献血	海の日イベント会場(和歌山港周辺)	若年層を中心に幅広い年代	若者や家族連れが多く集まるイベント会場において啓発及び献血を実施することにより、献血に対する理解を深めてもらうことを目的とする。	血液センター主催
	平成20年1月1日～2月29日	はたちの献血キャンペーン	県内各地	新成人	成人式会場において、啓発パンフレット等の配布を行うことにより、新成人に献血に対する理解を深めてもらうことを目的とする。	
	平成19年5月17日～9月11日(募集) 平成19年11月19日(表彰式)	献血推進ポスターコンクール	和歌山県自治会館	献血推進ポスターコンクール入賞者	県内の高校生を対象にポスターコンクールを実施し、参加型啓発として献血に対する理解を深めてもらうことを目的とする。	・応募総数119点 ・最優秀賞1点 ・優秀賞3点 ・入選10点
	平成20年3月15日～28日	春の献血キャンペーン	県内全域(15秒テレビスポット放送、45回)	若年層を中心とした一般県民	日本赤十字社が実施する春の献血キャンペーンに併せて若年層を中心に、献血への協力を呼びかけることにより、献血に対する理解を深めてもらうことを目的とする。	
	平成19年4月1日～平成20年3月31日	高校文化祭等での啓発	県内各高校	高校生、教員	高校文化祭等において、献血車を配置し、啓発リーフレット、啓発物品配布により、献血及び啓発を行った。	血液センター主催

【鳥取県】

鳥取県	H19.6.30 H19.7.7	街頭献血キャンペーン	ジャスコ鳥取北店 倉吉パープルタウン 米子駅前サティ	高校生	県下3地区で高校生ボランティアの参加・協力を得て、研修会や街頭での呼びかけを行うなど、血液センターが行う街頭献血を体験させた。	血液センター共催
	H19.7~8	献血推奨班編成による献血推進	県下一円	各企業・団体	保健所、市町村及び血液センターで献血推進推奨班を編成し、各企業・団体等への巡回訪問を行い、献血への理解と協力を要請するとともに新規事業所の開拓を行った。	血液センター共催
	H19.8.2~5	親子見学会	血液センター等	小中学生の親子	夏休みを利用して、施設・献血車の施設見学を行うとともに研修会を行い、献血への理解を深めていただいた。また、初日には、講演やクイズなどのイベントを行った。	血液センター主催

【鳥取県】

鳥取県	H19.7.1~H19.9.30	高校生ふれあいキャンペーン	・県内の高校に生徒全員への配布を依頼。 ・郵便、FAX、メールで利用 ・全問正解者への図書券の進呈	県内の高校生全員	県内高校生全員を対象として、献血に関するクイズ付きのリーフレットを配布し、クイズへの応募、献血に関する質問等を募集。	血液センター共催 ・クイズへの応募: 22名 ・全問正解者: 11名 ・3名からの質問に対する回答を行い、ホームページでも公開
-----	------------------	---------------	---	----------	--	--

【岡山県】

H19.4.1～5.31 H19.4.28(オープニングイベント)	ももたろう献血キャンペーン	イトーヨーカドー岡山店他	若年層を中心とした県民	県学生献血推進連盟主催により若年層を中心とした県民に春における不足する時期の血液確保のため、献血を呼びかけた。	血液センター共催 献血者数151人であった。
H19.5.2	鉢花贈呈式	岡山県赤十字血液センター	寄贈者: 岡山県インドアグリーン協会	ゴールデンウィーク中の血液の安定的確保を目的として、みどりの日に合わせ、同協会より鉢花を寄贈いただき、当日、いただいた鉢花を献血者にプレゼントした。	血液センター主催 岡山県インドアグリーン協会より鉢花250鉢をいただき、血液センターと献血ルームにおいてプレゼントした。
H19.6.14	世界献血者デー	血液センター・献血ルーム・移動献血会場	献血者	6月14日の世界献血者デーを記念して、当日の全献血会場において、献血者の方に「けんけつちゃん携帯マスク」をプレゼントした。	血液センター主催 献血者の方にたいへん好評であった。
H19.6.29(オープニングイベント) H19.7.1～H19.8.31(月間)	岡山県愛の血液助け合い運動	岡山県赤十字血液センター	県民	全国的には7月の1か月間の実施とされている「愛の血液助け合い運動」を7月から8月の2か月間とし、夏場の血液不足の解消に努めた。また、オープニングイベントとしてキャラバン隊を編成し、献血協力団体を訪問し、協力を呼びかけた。	血液センター共催 「夏場の献血者確保」という目標のもと、県・市町村・血液センター等関係機関が一丸となって推進しており、その成果は十分認められる。
H19.7.7	七夕献血キャンペーン	イトーヨーカドー岡山店	若年層を中心とした県民	県学生献血推進連盟主催により若年層を中心とした県民に夏における不足する時期の血液確保のため、献血を呼びかけた。	血液センター主催 献血者数97人であった。
H19.8.1～H19.8.3 H19.8.7～H19.8.10	小学生親子血液センター見学体験教室	岡山県赤十字血液センター	小学校5・6年生 保護者	将来の献血者として、輸血医療を支えていただける小学生に、親子で献血や血液について、知識や興味をもってもらい、親子でいただくことで献血思想の普及を図った。	血液センター主催 県内432校の小学校に参加を呼びかけ、139校・681名(保護者を含む)の参加があった。
H19.8.9	献血感謝のつどい	ピュアリティまきび	厚生労働大臣表彰状等受賞者他	献血に功労のあった団体・個人に対して、厚生労働大臣表彰・感謝状の伝達並びに知事・日本赤十字社支部長及び血液センター所長感謝状を贈呈するとともに、記念講演を行った。	血液センター共催 表彰及び感謝状を伝達、贈呈し、敬意を表するとともに、記念講演を開催し、献血に対する理解を深めた。
H19.8.28～H19.9.18	血液事業海外研修生受入事業	岡山県赤十字血液センター	1名 (ベトナム赤十字社)	アジア諸国の血液事業向上に資するため、ベトナム赤十字社の研修生の受入れをおこなった。	血液センター主催 来岡した研修生はベトナム赤十字社の医師で、主に「献血者の募集」について、岡山センターで研修をおこなった。
H19.10.29～ H19.10.30	献血推進団体との意見交換会	メルパルク岡山	中国・四国地区ライオンズクラブ 中国・四国地区献血推進担当職員	献血推進団体の中心的存在であるライオンズクラブの各リーダーの方々を招き、献血へのより一層の理解と協力を要請し、相互の連携強化を図るため、血液センター職員と意見交換をおこなった。	血液センター主催 各県の献血状況説明及び3グループに分かれて献血の推進についての意見交換を行い、より一層の献血への理解と協力をお願いした。
H19.12.1～12.25	クリスマス献血キャンペーン	イオンモール倉敷他	若年層を中心とした県民	県学生献血推進連盟主催により若年層を中心とした県民に冬における不足する時期の血液確保のため、献血を呼びかけた。	血液センター共催 献血者数232人であった。
H20.1.9	はたちの献血キャンペーンオープニングイベント「1日所長」委嘱式	岡山県赤十字血液センター	県民各層	献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤を安定的に確保するため、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として、広く県民各層に対し献血思想の普及を図った。	血液センター共催 岡山県学生献血推進連盟の学生代表者に1日所長を任命するための「1日所長」委嘱式を行い、施設内視察後、報道機関及び献血会場を訪問して、献血への理解と協力を訴えた。
H20.2.3	サンクスドナーAED(AED講習会)	岡山赤十字病院	複数回献血会員	日頃、積極的に献血に協力していただいているの方々を対象に、救命救急の講義と心肺蘇生法の講習をおこない、赤十字運動への参加推進を図った。	血液センター共催 複数回献血会員33名の参加があり、皆熱心に講習を受けた。
H20.3.16	いのちと献血俳句コンテスト	岡山県赤十字血液センター(授賞式)	若年層を中心に幅広い年代	若年層を中心に幅広い年代から献血に関する俳句の公募を行い、「献血」を通して支えられる「生命」に意識を向けさせるとともに献血活動の意義理解・普及の機会を創出することを目的とした。	血液センター主催 岡山県においては、小中高校及び一般に応募を呼びかけ約7,584句の応募があった。その内、選出された5作品に対し、岡山センター所長賞を、3団体に対し同団体賞を贈呈した。

岡山県

【広島県】

広島県	H19.4.1～6.18 (募集)	献血推進ポスター募集	県内全域	中・高校生	応募総数274名(中学生251名、高校生23名) 最優秀賞1点、優秀賞5点、佳作10点選出	血液センター共催 若年層への献血啓発
	H19.6.12～ H20.3.14	献血に行こうキャンペーン共催	献血ルーム	全県民	5回のイベント時期を設定し、テーマにちなんだ記念品を贈呈するなど献血者の獲得を図る	血液センター主催 複数回献血促進
	H19.7.1～7.31	愛の血液助け合い運動	県内全域	全県民	懸垂幕掲示、ポスター配布、広報紙、ホームページ等による広報活動実施、献血ルーム前で献血呼びかけ(7/1)	血液センター共催 計画的な年間献血者の確保
	H.19.7.27	広島県献血推進大会	鯉城会館	献血功労者 行政・医療関係者	献血功労団体等表彰 献血推進ポスター募集優秀作品表彰	同上
	H19.7.31～8.2	血液センター見学会 「なるほど献血教室」共催	血液センター	小学生・保護者	スライド学習、血液センター見学、献血クイズ 参加者230名(こども138名、保護者92名)	血液センター共催 若年層及び保護者啓発
	H.19.9.22	広島県輸血懇話会後援	KKR広島	医療関係者	血液製剤の適正使用の推進についての講演会 出席者110名	血液センター共催 適正使用の促進
	H19.10.	献血推進担当者会議	保健環境センター	市町担当者 県保健所担当者	移動献血計画の策定	血液センター共催 開左
	H20.1.1～2.29	はたちの献血キャンペーン	県内全域	全県民	ポスター配布・掲示、チラシ作成及び成人式で配布 県広報紙による広報 街頭献血(1/8)	血液センター共催 若年層への献血啓発
	H20.1.1～1.31	広島県血液製剤使用状況調査	県内全域	血液製剤の使用量が多い上位100医療機関		血液センター共催 適正使用の促進

【山口県】

山口県	H19.7.7~H19.8.25	平成19年度「愛の血液助け合い運動」 強調月間献血イベント	14か所(デパート等街頭献血場所)	県民	高校生等のボランティアの協力を得て、献血イベントを実施することにより、献血への参加を呼びかける。	血液センター共催 ・受付者1501人 ・献血者1086人
	H19.5.30~H19.9.20 H19.12.20(表彰式)	献血ポスター・作文募集	・学校を通じて中学生・高校生に募集 ・県庁(表彰式)	県内学校の中学生・高校生	これからの献血を担う中学生・高校生に対する献血思想の醸成を目的として実施。	・ポスター 168点 ・作文 120点
	H20.1.31	輸血用法委員会合同会議	県庁会議室	県内の血液製剤使用の100医療機関(医師・検査技師等)	血液製剤の適正使用推進のため開催(第8回)	
	H20.1.19~H20.2.23	はたちの献血キャンペーン	10か所(デパート等街頭献血場所)	若者を中心とした県民	高校生等のボランティアの協力を得て、献血イベントを実施することにより、献血への参加を呼びかける。	血液センター共催 ・受付者972人 ・献血者714人
	H20.3.2~H20.3.31	高校卒業記念献血キャンペーン	山口県赤十字血液センター	山口市内の高校3年生	高校卒業を契機として献血を体験してもらうため、期間中献血ルームでの献血を学校を通じて呼びかける。	血液センター共催 高校3年生の多くは400mL献血が可能となる。
山口県赤十字血液センター	H19.7.23~8.3	小学生親子血液センター見学体験検査	山口県赤十字血液センター	県内の小学生(5・6年生)び保護者	血液の大切さを学び、将来の献血の推進につなげる	・参加者約200人
	通年	小学生等を対象とした「献血出前講座」	県内の小学校	県内の小学生(5・6年生)	血液の大切さを学び、将来の献血の推進につなげる	平成19年度開催(参加者約500人) 20校訪問
	H19.7.7~7.8	七夕献血	2か所(街頭献血)	県民	山口県学生献血推進協議会ボランティアの協力を得て、献血への参加を呼びかける。	・献血協力者 160名
	H19.12.16~12.25	Red X'mas 2007	山口県赤十字血液センター	県民、FMラジオ視聴者	FMラジオの番組と連携し、献血キャンペーンを展開	マスメディアを活用した啓発
	H19.12.1~12.25	全国学生クリスマス献血キャンペーン2007	3か所(デパート等街頭献血場所)	若者を中心とした県民	学生献血ボランティアが、若年層への献血への協力を呼びかけ	・受付者271人 ・献血者215人
	H20.2.10~H20.2.14	バレンタイン献血	県内	県民	献血者へバレンタインチョコのプレゼントをし献血を呼びかけ	・固定施設:献血協力者 330名 ・移動採血車:献血協力者 607名
	H20.3.1~H20.3.7	ひな祭り献血キャンペーン	山口県赤十字血液センター・献血ルーム	県民	献血者へ雛あられをプレゼントし献血を呼びかけ	・固定施設:献血協力者 350名

【徳島県】

徳島県	平成19年7月13日 ~9月14日(募集期間)	献血推進ポスター募集	県内の中学校、高等学校に募集要項を送付	中学生・高校生	献血推進ポスター作成を通じて、献血に関心を持っていただくと同時に、献血に関する正しい知識を得る機会とする。	血液センター共催 77枚の応募作品から、選考会で11枚を選定、献血ルームで人気投票を実施し、最優秀作品を啓発冊子の表紙に活用した。
	平成19年7月1~平成20年3月31日	献血メイト20's推進事業 メモリアル献血キャンペーン	血液センター、献血ルーム	10代~20代の若年層	若年層を対象に、献血思想の普及啓発、複数回献血者の確保、血液不足傾向が見られる時期の血液確保対策を図ることを目的とし、友人、知人と誘い合わせて、400mL献血、若しくは成分献血に協力していただいた、18歳から29歳までの方に記念品を贈呈する。	血液センター共催
	平成19年12月2日	徳島ヴォルティスファン感謝祭	徳島県鳴門市(鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール前広場)	若年層を中心に幅広い世代	地元サッカーチーム「徳島ヴォルティス」のファン感謝祭の会場において、献血啓発パネルを展示し、来場者に献血を呼びかけた。また、献血に協力していただいた方には、徳島ヴォルティスと連携し作製したオリジナルグッズを記念品として贈呈した。	血液センター共催

【香川県】

香川県	H19.7.1	1日血液センター所長	高松市商店街	県民	地元女子バレーボールクラブチームの選手に1日所長を委嘱し、献血キャンペーン及び街頭献血を実施。警察音楽隊の演奏や啓発品の配布等を行い、献血への協力呼びかけをした。	血液センター共催
	H19.7.21 H20.1.26	高校生街頭献血キャンペーン	ゆめタウン高松 李多津ビブレ	高校生	高校生献血ボランティアに献血に関する学習をもらった後、店内で献血への協力呼びかけを実施。あわせて街頭献血も行った。	血液センター共催 高校生を対象に献血ボランティアを募集したところ、延べ12校57名の応募があった。
	H19.8.2	香川県献血運動推進大会	県社会福祉総合センター	県民	厚生労働大臣表彰状・感謝状等の伝達を行った。また、ボランティアに関する特別講演も実施。	血液センター共催
	H19.8.6~8.8	小学生親子血液センター見学教室(新規)	香川県赤十字血液センター	小学4~6年生親子	献血に関する学習会を開催し、献血の大切さを学んでもらった。また、血液センター施設内の見学も実施。	血液センター主催 スライドやビデオを使って説明をすることでより具体的に献血のことを知ってもらうことができた。
	H19.8.18	学生献血推進協議会主催キャンペーン	ゆめタウン高松	学生献血推進協議会	夏場の血液不足に対応するため、大学生献血ボランティアが街頭キャンペーンを実施。	血液センター主催 広く県民のみならず、主催者側である学生への献血意識の啓発もできた。
	H19.10~H19.12	献血出前講座(新規)	各小学校	小学4~6年生	希望のあった小学校に血液センター職員が出向き、学校の授業の一環として、献血に関する基礎知識の啓発を実施。	血液センター共催 スライドやビデオを使って説明をすることでより具体的に献血のことを知ってもらうことができた。
	H19.12.22	クリスマス献血キャンペーン	ゆめタウン高松	学生献血推進協議会	冬場の血液不足に対応するため、大学生献血ボランティアが街頭キャンペーンを実施。献血協力者へはクリスマスケーキをプレゼントした。	血液センター主催 広く県民のみならず、主催者側である学生への献血意識の啓発もできた。
	H20.1.27	献血PR(bリーグ)	高松市総合体育館	県民	若年層が多く集まるプロバスケットボールbリーグの試合会場において、献血グッズやリーフレットを配布。また献血クイズやぐるぐるバット&ドリブルシュートなど来場者が参加できるイベントを実施。	血液センター共催 集客力の大きい会場イベントを行うことで、若い人を中心に、多くの人に献血のPRができた。

【愛媛県】

愛媛県	H19.7.30~H19.8.3	小学生親子血液センター見学体験教室	愛媛県赤十字血液センター 大街道献血ルーム 松山赤十字病院	小学校4年~6年生の児童及びその保護者	若年層への献血普及の一環として、「愛の血液助け合い運動」期間中である夏季において、献血年齢に満たない小学生を対象にして、思想普及を図るため開催し、血液のはたらきや血液センターの役割を理解していただき、献血に興味をもっていたらとともに、小学生の夏休みの宿題(自由研究等)を応援することを目的とする。	血液センター共催 県内381校の小学校へポスター・チラシを配布し、参加者を募集した。 5日間で児童103人、保護者74人の合計177人が参加した。
	H19.8.31	平成19年度えひめ献血感謝のつどい	いよてつ高島屋9階ローズホール	県民	全国で開催している「愛の血液助け合い運動」の一環として、県民に献血を身近に感じてもらうと共に健康な人からの善意の献血の必要性について理解を求め、県民総ぐるみ献血運動の一層の推進を図ることを目的とする。	血液センター主催 献血功労者に対する表彰式と若年者を対象としたイベント等を行い、約150名の県民が参加した。

【高知県】

高知県	平成19年7月1日 (日)	愛の血液助け合い運動」月間 キャンペーン	高知県高知市 中央公園北口	県民	献血ルームのPRと成分献血・400mL献血への協力を呼びかけるため、中央公園においてキャンペーンを実施し、夏場の血液の確保と啓発に努めた。	血液センター共催 受付者数:87人 200mL: 8人 400mL:50人 不 適 :29人
	平成19年9月2日 (土)	中国四国学生統一献血キャン ペーン	高知県高知市 中央公園北口	県民	学生献血推進協議会が中心となって、キャンペーンを行い、広く一般の方々に献血に協力していただき、夏場の血液確保に努めた。	血液センター主催、県後援 受付者数:62人 200mL:12人 400mL:30人 不 適 :20人
	平成19年12月23 日(日)、24日(月)	全国学生クリスマス献血キャン ペーン'07	高知県高知市 中央公園北口	県民	12月に学生主体のキャンペーンを行い、各場の血液確保と、若年層への献血への理解・協力を促すとともに活動の輪を広げることを目標に行った。	血液センター主催、県後援 23日 受付者数:116人 200mL: 29人 400mL: 51人 不 適 : 36人 24日 受付者数:108人 200mL:30人 400mL:44人 不 適 :34人
	平成20年1月14日 (月)	第32回「はたちの献血」キャン ペーン	高知県高知市妻 イオンモール高知南コート	県民	1月14日(成人の日)に、赤十字奉仕団や学生ボランティアの協力をいただき、イオンモール高知でキャンペーンを実施し、知事を先頭に若年層を中心とする県民の皆様に献血への協力を呼びかけた。	血液センター共催 受付者数:141人 200mL:31人 400mL:83人 不 適 :27人
	平成20年2月11日 (月)	バレンタイン献血キャンペーン	高知県高知市 中央公園北口	県民	学生ボランティア主催でのキャンペーンを行い、400mL献血への協力を努めた。	血液センター主催 受付者数:68人 200mL:17人 400mL:31人 不 適 :20人

【福岡県】

福岡県	19.6.16～6.17	福岡・北九州学生リーダー研修会	八女郡黒木町	福岡学生献血推進協議会 北九州学生献血推進連盟	新入生を迎え、献血への理解を深めるとともに両団体学生の交流と今後の献血推進活動への意見交換を行った。	血液センター主催
	19.8.30 19.8.31	北九州学生献血推進連盟サマーキャンペーン 博多献血夏祭り	ショッピングモールなかま JR博多駅前中央広場	若年層を中心に幅広い年代	学生ボランティアが企画し、夏期血液確保のためイベント、コンサート等を行い、献血協力の呼びかけを行った。	血液センター主催
	19.11.6	LC337国際協会複合地区献血委員連絡会議	福岡市	LC337複合地区三献委員、九州プロック血液センター担当職員	LC献血委員の方々は1年任期で交代されるので、血液事業への理解を深めていただくとともに、今後、さらなるご支援をお願いした。	血液センター主催
	19.12.22 19.12.23	全国学生クリスマス献血キャンペーン	JR博多駅前中央広場 ショッピングモールなかま	若年層を中心に幅広い年代	学生ボランティアが企画し、年末・年始血液確保のため、イベント、コンサート等を行い、献血協力の呼びかけを行った。	血液センター主催
	20.1.14	はたちの献血	JR博多駅前中央広場 ザ・モール小倉	福岡学生献血推進協議会 北九州学生献血推進連盟	学生ボランティアが企画し、夏期血液確保のためイベント、コンサート等を行い、献血協力の呼びかけを行った。	血液センター主催
	20.3.8	複数回献血「感謝のつどい」	福岡ドーム	固定施設の献血協力者	複数回献血者の増加と献血協力者の底辺拡大を目的として、元福岡ソフトバンクホークス球団選手によるスポーツと健康についての講演会。	血液センター主催
	20.3.6～7	サウナ健康の日街頭献血	JR博多駅前中央広場	一般	サウナ・スパ協会加盟店による献血協力和献血の呼びかけ。	血液センター主催

【佐賀県】

佐賀県	平成19年7月29日	献血夏祭り	佐賀県赤十字 血液センター	一般	・献血推進協力団体に対する感謝状等の伝達・贈呈 厚生労働大臣表彰状(2団体) 厚生労働大臣感謝状(4団体) 佐賀県知事感謝状(4団体) ・地元ミュージシャンによるライブステージ ・献血トーク、クイズ、模擬店等	血液センター共催 867人の来場者と96人の献血者
	平成19年7月15日	サマー献血キャンペーン	ゆめタウン佐賀(佐賀市)	一般	学生献血推進委員会によるショッピングタウンでの献血 献血者にジュース、お菓子、風船配布	血液センター主催 一般の買い物客86人の献血
	平成19年12月15日、16日	クリスマス献血キャンペーン	ゆめタウン佐賀(佐賀市)	一般	学生献血推進委員会によるショッピングタウンでの献血 ミュージシャンによるライブ、J2サガン鳥栖選手の握手会、献血クイズ	血液センター主催
	平成20年2月17日	はたちの献血キャンペーンイベント	ゆめタウン佐賀(佐賀市)	一般	・地元ミュージシャンによるライブステージ、キャンペーンソング発表 ・地元ダンスチームによるダンスパフォーマンス ・献血クイズ、啓発品の配布等 ・献血バスでの献血	血液センター共催 一般の買い物客93名の献血
	平成20年1月5日～2月29日	はたちの献血映画館CM放送	イオンシネマ佐賀大和(佐賀市)	一般	けんけつちゃんを用いた献血啓発CM	血液センター共催
	平成20年2月2日～2月29日	はたちの献血映画館CM放送	109シネマズ佐賀(佐賀市)	一般	若者向けの献血啓発CM	血液センター共催

【長崎県】

H19.5.29～H19.9.14 (応募)	献血推進ポスター募集	県内の中学校及び高校に応募を依頼	中学生、高校生	県内の中学生及び高校生を対象に、献血推進に関するポスターの公募を行い、輸血医療を支える献血の必要性についての意識高揚を図り、血液製剤の供給に支障をきたさない社会を目指すことを目的とする。	応募者数63点
H19.7.1	サマーイベント2007	ジャスコ大塔店	若者を中心とした幅広い年代	移動献血車において献血を実施し、献血者の増加を促す。	血液センター主催
H19.7.15	サマーイベント「あつかばってん献血ば2007」	献血ルーム「はまのまち」	若年層を中心に幅広い年代	夏場の献血者確保対策として学生ボランティアを中心に街頭での献血の呼びかけ等を行う。	血液センター主催
H19.7.7	血液センター「一日所長」行事	ホテルサンルート佐世保、四ヶ町アーケード	若年層を中心に幅広い年代	7月の「愛の血液助け合い運動」月間行事として、2名の方に血液センター「一日所長」を委嘱し、献血の呼びかけ等を行う。	血液センター主催
H19.7.27	第7回長崎県献血感謝の集い	ウェルシティ長崎	厚生労働大臣表彰状・感謝状受賞者、長崎県知事感謝状受賞者、日本赤十字社有功章等受賞者、日本赤十字社長崎県支部長感謝状を贈呈する。併せて厚生労働大臣表彰状・感謝状、日本赤十字社有功章等の伝達式も行う。また、式典終了後、昼食会を開催する。	献血運動の推進に長年にわたり積極的に協力していただいた県民の方々に対し、これまでの献血推進功労に感謝の意を表すため、長崎県知事感謝状・日本赤十字社長崎県支部長感謝状を贈呈する。併せて厚生労働大臣表彰状・感謝状、日本赤十字社有功章等の伝達式も行う。また、式典終了後、昼食会を開催する。	血液センター共催 参加者140名
H19.12.8～9(長崎市) H19.12.16(佐世保市)	全国クリスマス献血キャンペーン	献血ルーム「はまのまち」 献血ルーム「西海」	若年層を中心に幅広い年代	全国的なキャンペーンのイベントとして実施している。若年層の献血の輪を広げること及び冬季における血液の安定確保を目的とし、献血の普及啓発を行う。	血液センター主催
H20.1.13	成人の日献血	献血ルーム「西海」	若年層を中心に幅広い年代	新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心に、400mL献血及び成分献血の推進を図ることを目的とて、献血の呼びかけを行う。	血液センター主催
H19.1.10	はたちの献血キャンペーン	長崎大学文教町キャンパス	大学生中心	「はたちの献血キャンペーン」期間中のイベントとして、長崎大学に移動献血車を配車し、二十歳を迎える大学生を中心に献血の実施とPRを行なう。	血液センター主催
H19.1.11	はたちの献血キャンペーン	長崎国際大学キャンパス	大学生中心	「はたちの献血キャンペーン」期間中のイベントとして、長崎大学に移動献血車を配車し、二十歳を迎える大学生を中心に献血の実施とPRを行なう。	血液センター主催
H20.2.28～3.1	冬の献血者確保対策キャンペーン 「1,000人献血 寒かばってん献血ば'08」	長崎市、佐世保市を中心とした県下各地	若年層を中心に幅広い年代	3日間のキャンペーン期間中、1,000人の献血者の確保を目標に献血バス及び固定施設において献血への協力を呼びかける。	血液センター共催 キャンペーン期間(3日間)の献血者数1,046名。

【熊本県】

熊本県	年間(6か所×1週間)	移動献血ギャラリー	繁華街、大型店舗等の展示スペース	一般	パネル等を展示して400mL献血や成分献血の重要性並びに血液に関する正しい知識を県民各層に広げることを目的とする	
	愛の血液助け合い運動月間、はたちの献血キャンペーン期間	大型ビジョン啓発	繁華街の大型ビジョン	一般	愛の血液助け合い運動月間やはたちの献血キャンペーン期間を中心に啓発フィルムを上映して、若者を中心とした県民各層に広く啓発することを目的とする。	
	H19.12.2	学生クリスマス街頭キャンペーン	献血ルーム前	一般	学生献血推進ボランティアにより、全国的な献血キャンペーンであることを周知し、献血協力を呼びかける。	血液センター主催
	H20.1.14	はたちの献血街頭キャンペーン	献血ルーム前	一般	学生献血推進ボランティアにより、全国的な献血キャンペーンであることを周知し、献血協力を呼びかける。	血液センター主催

【大分県】

大分県	H19.6.21	保健所・市町村献血担当主管課長会議	大分県赤十字血液センター	保健所・市町村献血担当課長等	前年度の献血状況及び当該年度の献血目標を説明し、市町村の取り組みを促す。	血液センター共催
	H19.7.2	「愛の血液助け合い運動」街頭広報	大分市トキハデパート前	県民	献血協力の街頭広報を行い、献血のPRのうちわはポケットティッシュを配布した。	血液センター共催 32名参加
	H19.6.30～H19.7.1	大分県学生献血サポーター	九石ドーム、中津市、大分市	県民	学生献血推進協議会のメンバーと各献血会場を訪問し、献血の呼びかけを行った。また、Jリーグの地元チームの試合前に、ピッチで観客に献血のPRを行った。	血液センター主催 学推協のメンバー外36名参加
	H19.7.24	厚生労働大臣表彰状・感謝状伝達式	県庁	受賞団体	献血功労団体の大臣表彰状・感謝状受賞団体へ、福祉保健部長から伝達した。	表彰状:1団体、感謝状:7団体
	H19.11.3	献血功労団体知事表彰	県庁	受賞団体	文化の日に、献血功労団体を知事表彰した。	1団体
	H19.12.16	学生クリスマス献血キャンペーン「ふれあい広場」	大分県赤十字血液センター	県民	若年層を中心に献血の啓発活動を行った。会場には、屋台等多くの模擬店を出店した。	血液センター主催
	H20.1.13	はたちの献血キャンペーン街頭広報	大分市成人式会場	新成人	成人式会場で、新成人に献血のPRを行った。	血液センター主催
	H20.2.21	献血功労団体知事感謝状贈呈式	トキハ会館	受賞団体	献血功労団体に知事感謝状を贈呈した。	10団体
	H20.2.21	大分県献血推進協議会	トキハ会館	委員	今年度血液事業実績の報告と来年度の献血目標等について協議した。	
H20.2.8 H20.2.19 H20.2.26 H20.3.17	血液製剤使用適正化説明会	別府市 宇佐市 竹田市 豊後高田市	医療機関	血液製剤の適正使用について医療機関に説明会を開催した。	150の医療機関が参加	

【宮崎県】

宮崎県 宮崎県赤十字 血液センター	毎月第2水曜日	成分献血推進強化事業	地元新聞に掲載	県民	毎月、新聞紙上に献血の情報及び成分献血に協力のあった企業名等を掲載し、献血協力啓発を行う	血液センター共催
	H19.7.18、H19.7.23	献血推進リーダー育成事業	県内保健所2ヶ所	企業、団体の献血推進リーダー	各企業や団体に献血推進リーダーを設置して、研修会を開催し、企業や団体の組織的献血を促進する	血液センター共催
宮崎県	H19.6月から7月	「愛の血液助け合い運動」ラジオ・テレビ等広報活動	・県政テレビ番組 「おしえてみやざき」 ・公報みやざき ・地元新聞に掲載「元気のススメ」	県民	「愛の血液助け合い運動」の周知と献血推進の啓発を行う。	
宮崎県赤十字 血液センター	H19.8.8～9	夏休み親子献血教室	宮崎県赤十字血液センター	小学生とその保護者	小学生とその保護者が、献血の必要性、重要性及び血液に関する正しい知識を学ぶことによって、家庭や小学校での献血への理解を深め、献血思想の普及啓発に寄与する。	血液センター主催
宮崎県 宮崎県赤十字 血液センター	H19.10.22	みやざき愛の献血運動推進大会	JAアズムホール	受賞団体	献血に功労のあった団体の大臣表彰及び感謝状、県知事感謝状、日本赤十字社有功章及び宮崎県支部長感謝状の伝達及び贈呈を行う。	血液センター共催
宮崎県学生献血推進協議会 献血ルーム高校生ボランティアサークル	H19.12.22～24	クリスマス献血キャンペーンイベント	県内主要ショッピングセンター(3ヶ所) 献血ルーム「たちばな」	若年層を中心に幅広い年代	献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤を安定的に確保するため、学生ボランティアがクリスマスの献血協力を街頭で呼びかける。	血液センター主催
宮崎県	H20.1.4～H20.2.21	はたちの献血キャンペーン コマーシャルスポット放送	地元テレビ(2社)でCM放映	県民	地元出身2人組歌手「Spirit」及び知事出演による、若年層を対象とした献血推進のテレビCMを制作し、放映する。	
	H20.1.10、H20.1.18	「はたちの献血」ラジオ・テレビ等広報活動	地元テレビ番組 「アツパレ! Miyazaki」 「ママ感情報 PAKUPAKU」	県民	「はたちの献血」の周知と献血推進の啓発を行う。	
宮崎県 日本赤十字社 宮崎県支部 宮崎県赤十字 血液センター	H20.1.13	はたちの献血キャンペーンイベント	県内主要ショッピングセンター	若年層を中心に幅広い年代	地元出身2人組歌手「Spirit」をゲストに迎え、ミニコンサートを行い、はたちの献血協力を店内で呼びかける。	血液センター共催
宮崎県赤十字 血液センター	H20.2.9～11	バレンタイン献血キャンペーンイベント	献血ルーム「たちばな」	若年層を中心に幅広い年代	学生ボランティアがバレンタインデーに献血協力を街頭で呼びかける。	血液センター主催
	H20.3.27	新献血ルーム「カリノ」OPENイベント	献血ルーム「カリノ」	県民	開所式典の前後で地元出身2人組歌手「Spirit」をゲストに迎え、ミニコンサート及び献血協力を呼びかける。	血液センター主催

【鹿児島県】

鹿児島県	平成19年4月13日	第23回ハート献血	枕崎市5会場	一般県民	(社)枕崎青年会議所が主体となって、枕崎市5ヶ所の献血会場において、市民に献血協力を呼びかけ、献血を実施した。	血液センター主催 献血者の確保
	平成19年7月7日	「愛の血液助け合い運動」街頭キャンペーン	鹿児島市天文館周辺	一般県民	かごしま親善大使、学生、ボランティア団体など約60人が参加して、通行人に対し、ティッシュやリーフレットを配り、献血への協力を呼びかけた。	血液センター共催 献血者の確保
	平成19年7月28日	鹿児島県建設業青年部会「夏の献血キャンペーン」	鹿児島中央駅	一般県民	鹿児島県建設業青年部会が全国建設青年の日である7月28日に、市民に献血協力を呼びかけるとともに、集団献血を実施した。	血液センター主催 献血者の確保
	平成19年8月3日 ～4日	献血おもしろセミナー	鹿児島県赤十字血液センター	小学生(高学年)及び保護者	将来の献血者確保のため、小学生(高学年)に対し、献血の重要性や血液センターの役割について理解を深めてもらうことを目的に、施設見学等を行った。	血液センター主催 献血者の確保
	平成19年8月8日 ～9日	アロハ献血	指宿市内24会場	一般県民	指宿市内の24事業所において、献血協力を呼びかけ、献血を実施した。	血液センター主催 献血者の確保
	平成19年8月20日 ～23日	第4回九州ブロック学生献血推進サミット in 鹿児島	サンエール鹿児島	学生を中心に一般県民	各県の学生献血推進協議会の代表者が集まり、学生間での情報交換、交流を行い、各県における献血推進リーダーの育成と献血運動への参加を促した。	血液センター主催 若年層に対する献血思想の普及啓発及び若年層の 献血者の確保
	平成19年8月24日	平成19年度献血功労者表彰式	県庁	献血功労団体・個人	献血運動の推進に積極的に協力し、他の模範となる功績を示した事業所、学校その他の団体及び個人に対し、厚生労働大臣表彰状及び感謝状の伝達並びに鹿児島県知事感謝状の贈呈を行った。	事業所献血のより一層の推進と複数回献血の組織化
	平成19年12月23日	全国学生クリスマス献血キャンペーン2007	鹿児島中央駅 始良サティ	一般県民	冬場の血液不足を補い、若年層へ献血に対する理解・協力を促すとともに活動の輪を広げることを目的に、献血協力をよびかけるキャンペーンを実施した。	血液センター主催 献血者の確保
	平成20年1月2日 ～3日	初詣献血	鹿児島市照国神社	一般県民	年末年始における、血液の安定的確保のため、初詣参拝者に対し献血協力を呼びかけ、献血を実施した。	血液センター主催 献血者の確保
	平成20年1月13日	「はたちの献血」キャンペーン	鹿児島市天文館周辺	一般県民	新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く県民に献血協力を呼びかけ、献血を実施した。	血液センター共催 献血者の確保
	平成20年2月9日	第18回鹿児島輸血医療懇話会	かごしま県民交流センター	輸血医療関係者	輸血医療のあり方についての講演や事例発表等を通して、血液製剤の適正使用を図った。	血液センター主催 血液製剤の適正使用
	平成20年2月10日	バレンタイン献血	鹿児島市 オブシアmisumi	一般県民	鹿児島県学生献血推進協議会が自主的に企画し、若年層を中心に広く県民に献血協力を呼びかけ、献血を実施した。	血液センター主催 献血者の確保

【沖縄県】

沖縄県・日赤	H19.7.12	愛の血液助け合い運動 街頭キャンペーン	県内	県民	広く県民に献血への理解と協力を求めるため。	血液センター共催 全国一斉に行われるキャンペーンの盛り上がりと周知を図る。
	H19.7.30	厚生労働大臣、県知事表彰、日赤支部長及び県血液センター所長表彰の伝達式	県内(県庁内)	受賞団体及び個人	愛の血液助け合い運動の一環として、厚労大臣表彰及び県知事表彰等の伝達式を行う。	血液センター共催 全国一斉に行われるキャンペーンの盛り上がりと周知を図る。
	H19.7.25~26	市町村献血キャラバンの実施	沖縄県本島(北部地区)	県民	愛の血液助け合い運動の一環として、献血キャラバン隊を編成し、市町村へ知事メッセージの伝達を行い、県民への献血思想の普及を図る。	血液センター共催 全国一斉に行われるキャンペーンの盛り上がりと周知を図る。
	H20.1.8	はたちの献血 街頭キャンペーン	県内	県民(若年層を中心)	新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く県民各層に献血に関する理解と協力を求めるとともに、特に成分献血、400mL献血の継続的な推進を図るため。	血液センター共催 全国一斉に行われるキャンペーンの盛り上がりと周知を図る。
沖縄県	H20.1.14	成人式での知事メッセージ伝達	県内成人式会場	二十歳の成人	「はたちの献血」の一環として、新たに成人式を迎える若者へ成人式会場において、知事メッセージを送る	新たに成人を迎えるにあたり、献血への理解と協力を求める。
	H20.1.5、6	献血思想普及のためのテレビ番組放映	県内	県民	県の広報番組で、献血普及番組を作製し、放映(15分)	血液センター共催 もっとも有効な広報媒体を活用し、献血への理解を求める。
沖縄県・日赤	H20.2.14	血液センター1日所長	県内(献血ルーム前)	県民(若年層を中心)	二十歳の学生が1日献血所長に就任し、献血のPR活動を行う。	血液センター主催 全国一斉に行われるキャンペーンの盛り上がりと周知を図る。
	H19.9~H20.3	献血教室	県内の高等学校	高校生	将来の献血制度を支えていく高校生の献血に対する知識を深めていくとともに、ボランティア精神を養うことを目的とする。(協力校:15校)	血液センター共催 将来の血液製剤の安定供給を確保していくため。